

セクハラ・パワハラが
なぜなくなるのか

日米比較 職場の ハラスメント 対策

*Characteristics of Workplace Harassment
Prevention Training Programs as seen
in Japan-U.S. Comparison*

講師：ロツシエル・カッパ

ジャパン・インターカルチュラル・コンサルティング社社長

講演
日本語

無 料

1/15
申込締切

企業、団体等の
人権研修担当者
向け

平成31年1月24日(木)

会場：主婦会館プラザエフ
(地下2階クラルテ)

東京都千代田区六番町 15

14:00-16:30 (開場13:30)

定員：80名 参加無料・事前申込
(応募者多数の場合は抽選)



……お申し込み・お問い合わせ……

東京都人権プラザ 〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1・2階

TEL：03-6722-0123 FAX：03-6722-0084 Eメール：fukyu3002@tokyo-jinken.or.jp

主催：東京都人権プラザ（指定管理者／公益財団法人東京都人権啓発センター）

職場におけるハラスメントは、被害者はもとより、企業にとっても職場の労務管理上極めて重要な問題です。男女雇用機会均等法は、セクシュアル・ハラスメントの防止を事業主に義務付けており、日本における職場のハラスメント防止に対する認識を一層高めていかなければなりません。

そこで、人事管理と異文化理解を専門とする経営コンサルタントのロツシエル・カップ氏に（１）日本の企業文化特有の問題点、（２）欧米（主にアメリカ）と比較した際の日本のハラスメント対策の水準と課題、（３）ハラスメント根絶のために企業が取り組むべきことなどについてお話いただきます。

企業や各種団体等の人権研修担当者の皆様が、自らの組織における従来のハラスメント対策をグローバルな視点から多角的に再考し、今後、より効果的な取組を実施するためのヒントを得る機会として、本セミナーを開催いたします。

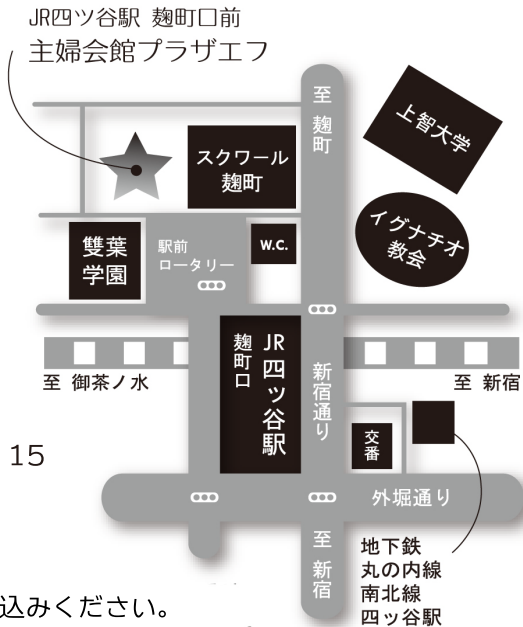
■講師 ロツシエル・カップ Rochelle Kopp

ジャパン・インターカルチュラル・コンサルティング社社長。異文化コミュニケーション、人事管理、リーダーシップと組織活性化を専門とする経営コンサルタント。日本の大手金融機関東京本社に勤務の後、異文化コミュニケーションに特化したコンサルタントとなる。主な著書に『英語の品格』『日本企業がシリコンバレーのスピードを身につける方法』『反省しないアメリカ人をあつかう方法34』など多数。朝日新聞、日経産業新聞、ニューズウィーク日本版にコラムを連載。

■会場 主婦会館プラザエフ（地下2階クラルテ）東京都千代田区六番町 15
JR「四ツ谷」駅麹町口からすぐ。東京メトロ「四ツ谷」駅より徒歩2分。

■情報保障
託児・手話通訳などの情報保障をご希望される方は下記フォームにてお申し込みください。

■申し込み締切日
平成31年1月15日（火）応募者多数の場合は抽選。締切日を過ぎても席がある場合はお申し込みを受けます。



電話・FAX・Eメールにてお申し込みください。

お申込先	東京都人権プラザ
電話	03-6722-0123
Eメール	fukyu3002@tokyo-jinken.or.jp

FAX申込みフォーム FAX 03-6722-0084

①お名前(代表者)	参加人数 人	
②ご連絡先 (いずれかお選びいただき、ご記入ください。)	電話	FAX
	メール @	
③ご所属またはご住所	〒	
④情報保障(託児・手話等)	有・無 【希望内容】	

※ご提供いただいた個人情報は、申込手続以外には使用いたしません。